

／タンザニアの小学校に算数セットや教科書を送ろう！／

支援物資募集

海外でボランティア活動を行っている福井県出身の巣守さんから支援物資の依頼がきています。
ご家庭や職場で眠っている不要品がありましたらぜひご提供いただき、国際支援にご協力ください！
中古のもので構いません。壊れていなければ OK です！

募集内容

◆算数セット（生徒用）10 セット

※数え棒のみ、計算カードのみなど、
単体でのご提供でも構いません。

◆算数・理科の教科書 10 冊 算数・理科のドリル 10 冊

※各学年の教材を募集します。
※書き込みがあっても構いません。

◆マグネット粘着付シート 10 枚

◆ホワイトボード （600mm×450mm 程度）8 枚

※傷みの激しいものや、部品のかけているものは
ご遠慮ください。

募集締切

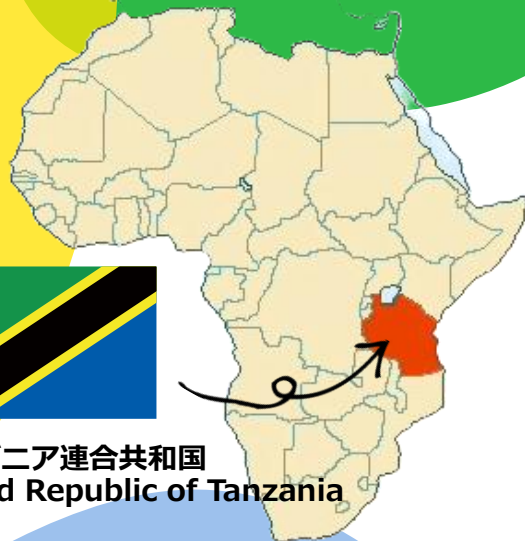
令和 7 年

11/30（日）

※募集期間中であっても
必要数が集まり次第
締め切らせていただきます。



タンザニア連合共和国
United Republic of Tanzania



JICA 青年海外協力隊（職種：小学校教育） 巣守 世那さんからのメッセージ

ハムジャンボ？みなさん、こんにちは。

私は現在タンザニアのバガモヨという町で、現地の先生方と一緒に算数の授業を行っています。子どもたちはみんな元気で明るいです！そして、その明るさに私自身が救われています。

授業では、ペットボトルのふたや外に落ちている小石を使って説明していますが、黒板に貼ることができないため、後ろに座っている子どもたちにはとても見えづらいです。また、教科書は一人一人に配られず、ドリルもないので反復練習をすることができません。

その結果、数の概念が理解できていない、高学年でも基礎的な四則計算が定着していないことが問題となっています。けれど、子どもたちは「できるようになりたい！」という気持ちをもっています。そんな子どもたちに、**学ぶ楽しさ・できる喜び**を少しでも味わってほしいです。

そこで、もしご家庭や学校で使用しなくなった**算数セットや算数・理科の教科書・ドリル等**がございましたら、ムワンバオ小学校に寄付していただけないでしょうか。教科書やドリルは、現地の先生方と授業をつくるときの参考にし、より子どもたちに分かりやすく、楽しく学べる授業を行えるようにしたいと考えています。

ご協力どうぞよろしくお願いいたします。



👉 巣守さん(右奥)と子どもたち



👉 ムワンバオ小学校の授業の様子

裏面をご覧ください、「海外ボランティアへのメッセージ」を添えて物資をお持ち込みください▶▶▶



👉 海外ボランティアの皆さまの活動の様子は
福井県のウェブサイトでご覧いただけます。
巣守さんの「**タンザニア通信**」掲載中！

問合わせ先：
公益財団法人 福井県国際交流協会
☎0776-28-8800

海外ボランティアへのメッセージ

氏名 または 団体名

住所 〒

TEL

E-Mail

ご提供いただける物資と数

ご提供物品の思い出や、海外ボランティア・現地の人々へのメッセージをお書きください。
このメッセージは、物資とともにお届けします。

ウェブサイトにあなたのお名前やメッセージを掲載してもよろしいですか？

☐ 名前とメッセージ

☐ 名前のみ

☐ メッセージのみ

☐ 掲載しない

この募集について、何を通してお知らせになりましたか？

(

[例] 福井県のウェブサイト、知人)

物資の持ち込み先

福井県国際交流会館

〒910-0004 福井市宝永 3-1-1

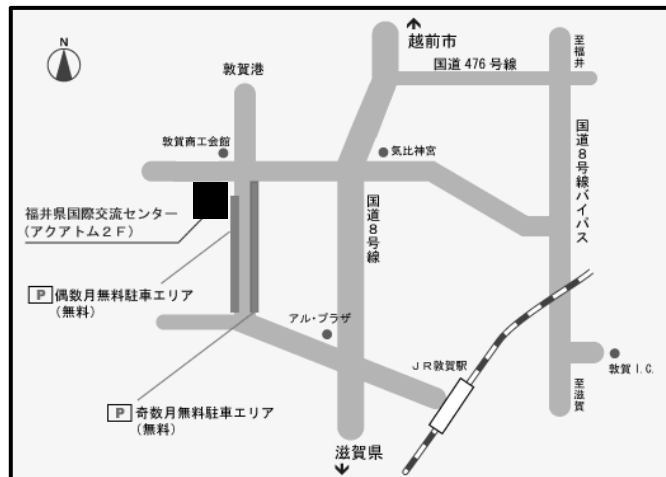
TEL 0776-28-8800 / FAX 0776-28-8818



福井県国際交流嶺南センター

〒914-0063 敦賀市神楽町 2 丁目 2-4 アクアトム 2 階

TEL 0770-21-3455 / FAX 0770-21-3441



ご郵送の場合 恐れ入りますが、送料をご負担いただき、下記の住所までお送りください。

〒910-0004 福井市宝永 3-1-1 福井県国際交流会館 海外ボランティア支援係 宛